



令和2年度 事業報告書

泉大津市スポーツ施設

指定管理者：株式会社ティップネス

事業計画書

1. 管理運営方針

・私たちは、本施設を単に施設の管理運営という視点だけではなく、地域におけるスポーツの普及・振興及び健康増進の拠点ととらえ市民にとってスポーツに親しみ、喜びを提供できる施設となるよう下表の方針に基づき運営します。

基本方針		計画概要	
施設運営	<ul style="list-style-type: none"> 思わず身体を動かしたくなる事業の展開 生涯にわたる多様なスポーツに参加できる機会づくり 障がい者スポーツの推進 スポーツを「見て」楽しむための環境づくり 体育協会、競技団体、地域団体、学校との連携・協働 地域人材の育成・強化 施設及び市域全体の魅力向上 	<ul style="list-style-type: none"> 年間約 1,500 スポーツ教室実施 (年間約 28,500 人参加) パラリンピアンイベント実施 (年 1 回) 障がい者スポーツ体験会実施 (年 1 回) オリンピックイベント実施 (年 1 回) 各団体の活動の広報支援 民間ノウハウに基づく各種研修実施 施設運営、イベント運営参加による実学研修 市域全体を使用した屋外イベント実施 (年 1 回) 	
	<ul style="list-style-type: none"> 利便性、利用者満足度向上 サービス評価の取り組み 高品質な接客接遇への取り組み 貸館・個人の利用者に対する支援 施設の魅力向上及び利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 計画概要 覆面調査によるモニタリングリサーチ実施 (年 1 回) 専門の接客マニュアルに基づき、研修実施 (年 3 回) 行政施策理解研修、外国人対応研修実施 (年 3 回) 障がい者へのスポーツ指導に関する講習会参加 (必須) 貸館施設の空き情報の掲示 スポーツ情報、行政情報コーナー設置 大会等・イベント等の設営サポート スポーツ用品のレンタルサービス実施 レンタルロッカーの設置 便利で分かり易く、多くの情報を掲載した広報媒体 独自 WEB サイト開設 公園イベント実施によるコミュニティ形成 	
	<ul style="list-style-type: none"> あらゆるリスク発生を想定した危機管理体制を構築 災害時、緊急時対応 施設特性を踏まえた安全な利用のための施策 	<ul style="list-style-type: none"> 計画概要 防災計画に基づくマニュアルの整備 総括責任者を隊長とした緊急時体制と本社支援体制 消防・避難訓練、心肺蘇生法・AED 訓練実施 (年 2 回) トレーニング室の初心者フォロー (1 日 35 人→150 人利用) スポーツ教室開催時の参加者フォロー 備品、機器の定期点検 プールの安全標準指針等に基づくプール安全管理 屋外施設利用時の熱中症予防対策 	
	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 「安全・安心・快適な空間」の提供 快適な空間の提供 (施設美観、保全) 安心、安全な空間の提供 (施設点検、修繕) 快適な利用空間の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 計画概要 清掃作業実施基準内容ベースの清掃 巡回清掃チェックリストに基づく清掃点検 日常、巡回、定期、臨時点検による予防保全 トレーニングマシン全台入れ替え (1 日 35 人→150 人利用) トレーニング室床張り替え 助松プール更衣室の床タイル設置 備品用倉庫追加設置
		<ul style="list-style-type: none"> 厳格な情報管理、法令遵守の徹底 個人情報保護に関する取り組み その他の法令遵守 	<ul style="list-style-type: none"> 計画概要 個人情報保護責任者 (総括責任者) の選任 個人情報保護研修実施 (年 2 回) 公共サービス基本法等の各種法令遵守 コンプライアンス委員会による推進
		モニタリング	<ul style="list-style-type: none"> 業務の品質管理の徹底 日常・定期モニタリング 利用者モニタリング

事業報告書

1. 管理運営方針

- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、臨時休館や事業中止など様々な制限がある中での運営となりましたが、できる範囲で市民にとってスポーツに親しみ、喜びを提供できる施設となるように運営してまいりました。
- ・計画値には遠く及ばない結果となりましたが、制限のある中でも、スポーツ施設の新たな魅力の創出に向けた取り組みはできたと考えております。

	基本方針	実施概要
施設運営	思わず身体を動かしたくなる事業の展開	
	・生涯にわたる多様なスポーツに参加できる機会づくり	・年間 285 スポーツ教室実施(年間 5,551 人参加)
	・障がい者スポーツの推進	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い見送り
	・スポーツを「見て」楽しむための環境づくり	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い見送り
	・体育協会、競技団体、地域団体、学校との連携・協働 ・地域人材の育成・強化	・各団体の活動の広報支援 ・「OZU スポ」とのイベント連携 ・「OZU スポ」に対し民間ノウハウに基づく運営アドバイス実施
	・施設及び市域全体の魅力向上	・総合体育館及び屋外施設イベント実施(5回)
	利便性、利用者満足度向上	実施概要
	・サービス評価の取り組み	・覆面調査によるモニタリングリサーチ実施(1回)
	・高品質な接客接遇への取り組み	・専門の接客マニュアルに基づき、研修実施(1回・OJT) ・人権・障がい者対応研修(1回) ・行政施策(総合型地域スポーツクラブについて)理解研修(1回)
	・貸館・個人の利用者に対するの支援	・トレーニング室の従事者による初心者フォロー ・初任者向けやアイテムを活用したトレーニングメニュー掲示 ・貸館施設の空き情報の掲示(HP定期掲載) ・「地域総合案内」インフォメーションボード設置 ・大会等・イベント等の設営サポート
・施設の魅力向上及び利用促進	・独自 WEB サイト開設し、「あしゆび」「OZU スポ」バナー掲示 ・多様な広報媒体活用(HP・SNS・広報誌・チラシ・FMなど) ・総合体育館イベント実施(3回) ・古池公園、助松公園プールイベント実施(2回)	
維持管理	あらゆるリスク発生を想定した危機管理体制を構築	実施概要
	・災害時、緊急時対応	・各エリアの役割分担の明確化とマニュアル設置 ・総括責任者を隊長とした緊急時体制と本社支援体制 ・消防・避難訓練、心肺蘇生法・AED 訓練実施(2回)
	・施設特性を踏まえた安全な利用のための施策	・トレーニング室の初心者フォロー(1日 28 人→39 人利用) ・講師によるスポーツ教室開催時の参加者フォロー実施 ・備品、機器の定期点検実施 ・プールの安全標準指針等に基づくプール安全管理
	「安全・安心・快適な空間」の提供	実施概要
・快適な空間の提供(施設美観、保全)	・巡回清掃チェックリストに基づく安全確認、清掃点検及び清掃実施	
・安心、安全な空間の提供(施設点検、修繕)	・日常、巡回、定期、臨時点検による予防保全 ・屋外施設の自己点検(9月)と建設業者による点検(3月)を実施	
・快適な利用空間の提供	・トレーニングマシン全台入れ替え(1日 28 人→39 人利用) ・トレーニングマシンTVモニター設置 ・トレーニング室床張り替え ・助松プール更衣室の床タイル設置 ・助松プール更衣室・事務所の壁面塗り替え	
法令遵守	厳格な情報管理、法令遵守の徹底	実施概要
	・個人情報保護に関する取り組み	・個人情報保護責任者(総括責任者)の選任 ・個人情報保護、情報セキュリティ研修実施(2回)
	・その他の法令遵守	・体育館条例研修(1回) ・コンプライアンス研修実施(1回)
モニタリング	業務の品質管理の徹底	実施概要
	・日常・定期モニタリング	・行政、セルフモニタリング実施 ・本社四半期モニタリング実施
	・利用者モニタリング	・イベント参加者アンケート実施 ・ご意見箱設置 ・覆面調査によるモニタリングリサーチ実施(1回)

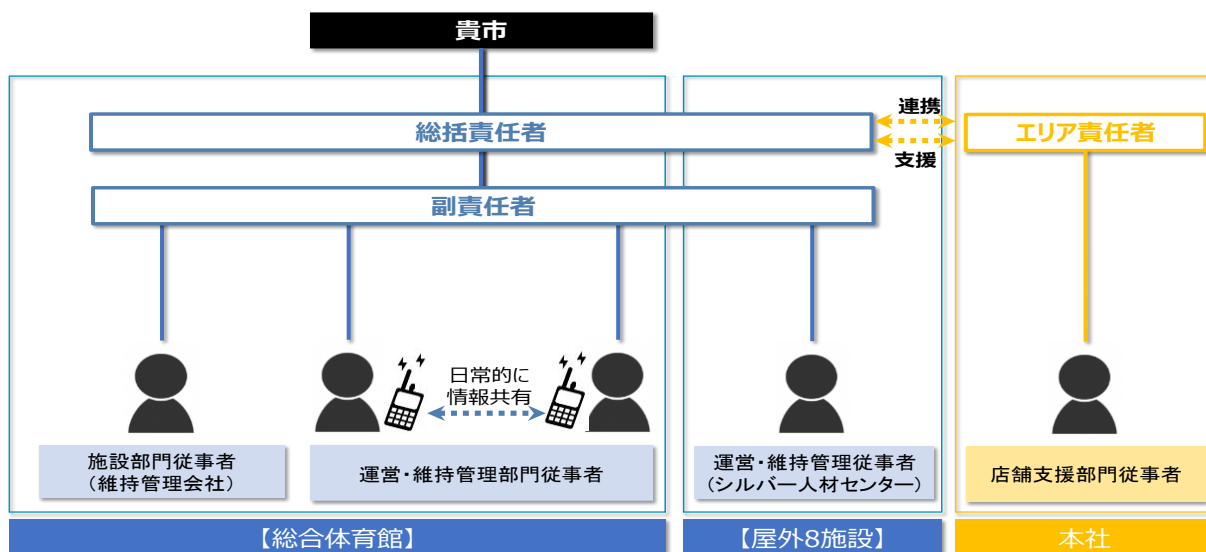
2. 運営実施体制・職員の配置について

■基本的な考え方

- ・ 複数施設の一括運営の実績が豊富な私たちは、本施設それぞれの目的達成と最大限の効果を発揮するため、総合体育館を中央機能とし、他8施設を一体的に管理運営することにより、「サービスの向上」と「効果的・効率的な運営」の両立を実現します。
- ・ また、貴市や関係団体との迅速な情報共有のため、総合体育館に配置する総括責任者が様々な相談や協議、定期的な協議会等に対する窓口を一元的に担います。

(1) 管理運営体制

- ・ 下記の体制で運営して参ります。



【体制図】

■総合体育館

種別	雇用形態	人数	備考
総括責任者	正規雇用	1名	甲種防火管理者 普通救命講習受講済
副責任者	正規雇用	1名	普通救命講習受講済
従業員	パートタイム	13名	
計		15名	

■その他スポーツ施設

NO	種別	委託先業者
1	運営維持管理従事者	公益社団法人シルバー人材センター
2	助松プール従事者	株式会社アロー警備保障

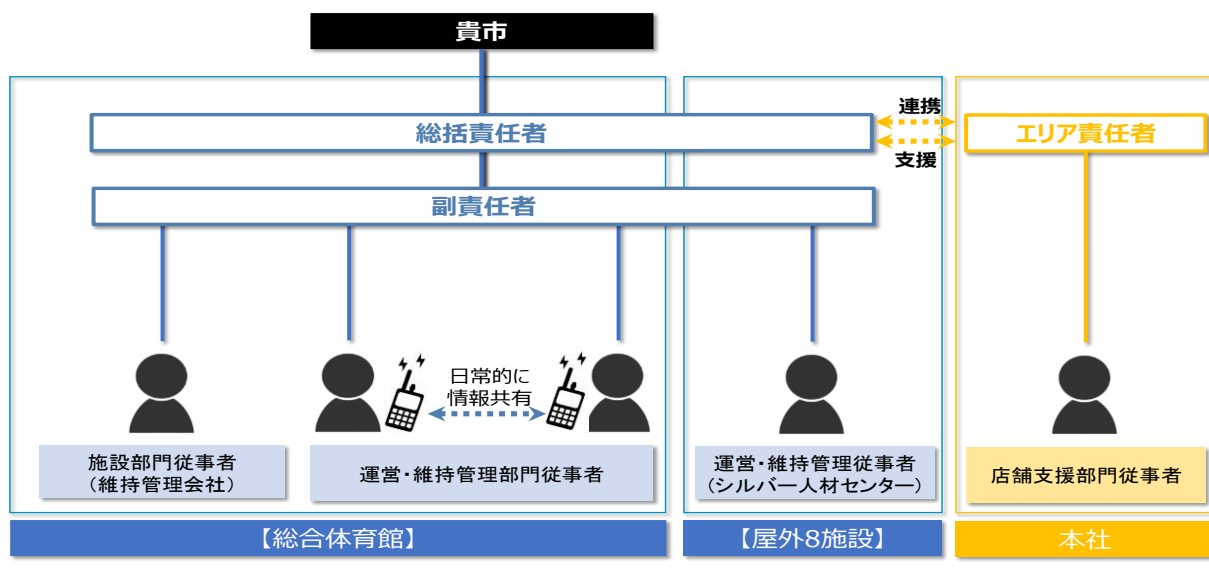
2. 運営実施体制・職員の配置について

■実施事項

- ・ 総合体育館を中央機能とし、他8施設を一体的に管理運営することにより、施設毎に別々だった利用方法などのルールの一掃を図りながら「サービスの向上」と「効果的・効率的な運営」の両立を実現しました。
- ・ 貴市や関係団体との迅速な情報共有のため、総合体育館に配置する総括責任者が様々な相談や協議、定期的な協議会等に対する窓口を一元的に担ってまいりました。

(1) 管理運営体制

- ・ 下記体制で運営してまいりました。



《総合体育館：従業員体制》

種別	雇用形態	4月	10月	備考
総括責任者	正規雇用	1名	1名	甲種防火管理者／普通救命 ※9月に退職に伴う総括責任者変更あり
副責任者	正規雇用	1名	1名	普通救命
副責任者	パートタイム	1名	2名	普通救命
従業員	パートタイム	13名	16名	普通救命
計		16名	20名	

《屋外8施設》

NO	施設	委託先業者
①	中央緑地	公益社団法人シルバー人材センター
②	なぎさテニスコート	公益社団法人シルバー人材センター
③	汐見公園多目的広場	公益社団法人シルバー人材センター
④	助松テニスコート	浜助松自治会
⑤	助松公園野球場	公益社団法人シルバー人材センター・浜助松自治会(夜間のみ)
⑥	古池公園運動場	公益社団法人シルバー人材センター
⑦	三十合池公園運動場	公益社団法人シルバー人材センター
⑧	助松公園プール(7・8月のみ)	株式会社アロー警備保障

事業計画書

(2) 研修計画

- ・ 下記の研修を実施します。

研修名	研修内容	頻度	対象者
AED 研修	・AED(自動体外式除細動器)取扱いの実技研修	4回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
応急手当研修	・ケガ発生時に対応できる応急処置の実技研修	3回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
金銭管理研修	・金銭の取扱いに関する事故を防ぐための研修	3回/年 (新入時に随時)	全受付 従事者
人権研修	・指定管理者として把握すべき人権問題の研修	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
接客接遇研修	・マニュアルによる接遇教育 ・苦情・要望対応	3回/年 (新入時に随時)	全新任者
行政施策理解研修	・行政の方針、施策を理解する研修	3回/年 (新入時に随時)	全新任者
障がい者対応研修	・障がい者のご利用時に対応するための研修	3回/年 (新入時に随時)	全新任者
予約システム研修	・従来の予約システムの使い方を習得する研修	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
運営管理法令研修	・施設運営上、把握しておくべき法令の研修 ・指定管理者としての心構え	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
個人情報保護 情報セキュリティ研修	・個人情報保護体制について ・Pマーク制度について	2回/年 (新入時に随時)	全新任者 全従事者
消防・避難訓練	・消火器具使用方法実技研修 ・火災発生時等避難訓練	2回/年	全新任者 全従事者
水難救助訓練	・プール内の事故を防止するための研修 ・溺者応急対応、運搬等 ・助松プール営業期間中実施	1回/年 (新入時随時)	プール監視員
トレーニング専門知識研修	・トレーニングに関する専門知識の研修	2回/年 (新入時に随時)	全トレーナー
メンテナンス研修	・トレーニングマシン等に関するメンテ方法	2回/年 (新入時に随時)	全トレーナー
コンプライアンス研修	・法令及び規則等の確認 ・コンプライアンス教育の徹底	2回/年	全新任者 全従事者
インストラクタースキルアップ研修	・指導スキルを向上させる内容の研修	2回/年	全教室担当者
マネジメント研修	・シフト編成、管理方法 ・採用、研修方法	2回/年	各部門管理者

事業報告書

(2) 研修実施内容

・コロナ禍で、集団研修が難しい状況ではございましたが、出来る範囲で下記研修を実施しました。

研修名	研修内容	実施	参加者
AED 研修	・AED(自動体外式除細動器)取扱いの実技研修	8月・3月	従事者 (15名)
応急手当研修・救命訓練	・ケガ応急処置(RICE処置)研修 ・人工呼吸、心臓マッサージ研修	8月・3月	従事者 (15名)
金銭管理研修	・金銭の取扱い研修	4月・OJT	従事者 (15名)
人権研修	・人権問題について	12月	従事者 (16名)
接客接遇研修	・マニュアルによる接遇教育 ・苦情・要望対応	4月・OJT	従事者 (15名)
行政施策理解研修	・総合型地域スポーツクラブについて	2月	従事者 (13名)
障がい者対応研修	・障がい者差別解消法について	12月	従事者 (16名)
予約システム研修	・予約システムの使い方研修	4月・OJT	従事者 (15名)
運営管理法令研修	・体育館条例・規則について	12月・OJT	従事者 (15名)
個人情報保護 情報セキュリティ研修	・個人情報保護について	4月・2月	従事者 (15名)
消防・避難訓練	・消火器具使用方法実技研修 ・地震、火災発生時等避難訓練	11月・3月	従事者 (10名)
水難救助訓練	・プール内の事故を防止するための研修 ・溺者応急対応、運搬等	8月	プール監視員 (業務委託者)
トレーニング専門知識研修	・トレーニングに関する専門知識研修	4月・10月	従事者 (15名)
メンテナンス研修	・トレーニングマシン等に関するメンテ方法	4月・8月	従事者 (15名)
コンプライアンス研修	・法令及び規則等の確認 ・コンプライアンス教育の徹底	4月・11月	従事者 (15名)
インストラクタースキルアップ研修	・「親子運動あそび教室」講師研修	9月	教室担当者 (2名)
マネジメント研修	・施設管理、運営手法 ・広報宣伝手法 ・教室事業推進 ・人材マネジメント	毎週1回	主要従事者 (4名)

3. 施設の効用の最大限発揮について

(1) 認知へのしかけ

- ・ 下記のツールを使ってより幅広い市民の方々に認知して頂きます。

ホームページ開設	貴市の広報誌・回覧板	独自チラシ・ポスティング	リーフレット・パンフレット
			
対象者	対象者	対象者	対象者
インターネットアクセス者	不特定多数	近隣住民の方	利用者
目的	目的	目的	目的
多数に向けた施設サービス	様々な情報受信者を考慮した施設サービスの認知	新規利用者獲得のための施設サービス認知	利用者の継続利用促進
メールマガジン	市内イベントでの施設PR	地元ケーブルテレビ(J:COM等)	市内各種団体の広報媒体
			
対象者	対象者	対象者	対象者
サービス登録者	イベント参加者	視聴者	不特定多数
目的	目的	目的	目的
利用者の継続利用促進	スポーツ施設を近隣住民の皆様へPR	様々な情報受信者を考慮した施設サービス認知	スポーツ情報の提供による貴市のスポーツ振興への協力

(2) 利用促進

① 市域全域のスポーツ情報が集約される独自ウェブサイト

- ・ 本施設の独自のウェブサイトを新規開設し、市域全域のスポーツ情報を本サイトに集約します。具体的には、本施設情報だけでなく、貴市内他施設情報や総合型地域スポーツクラブや貴市内スポーツ団体とのリンクを積極的に行うことで、各サイトに分散されている情報を集約します。
- ・ 貴市内のスポーツ活動において、「いつ、どこで、何が行われているか」の情報取得できるウェブサイトを構築することで、施設間の情報連携を図ります。
- ・ 従事者によるフェイスブックやツイッターなど SNS による情報提供や共有も図ります。

② 公園イベント実施による新たなコミュニティ形成

- ・ 本施設内の公園において、スポーツの場としてだけでなく、新たにコミュニティの場としての活用を推進します。具体的には、地元企業とお祭り等のイベントを実施することで、市民同士や地元企業との触れ合いの機会をつくります。

3. 施設の効用の最大限発揮について

(1) 認知へのしかけ

- ・ 下記のツールを使って、近隣市を含めた広域での認知に努めました。

ホームページ	貴市の広報誌・回覧板	独自チラシ	地域連携
 <p>対象者</p> <p>インターネット利用者</p> <p>実施内容</p> <p>独自ホームページ開設</p>	 <p>対象者</p> <p>不特定多数</p> <p>実施内容</p> <p>毎月の広報に情報掲載</p>	 <p>対象者</p> <p>市内外の住民</p> <p>実施内容</p> <p>広域での折込チラシ実施 (令和2年3月/令和3年3月)</p>	 <p>対象者</p> <p>近隣幼稚園・保育園・小学校</p> <p>実施内容</p> <p>各イベント・体験会チラシ配布</p>
SNS	市内イベントでの施設PR	地元FM (FMいずみおおつ等)	市内各種団体への協力
 <p>対象者</p> <p>サービス登録者</p> <p>実施内容</p> <p>FacebookとInstagramで 広報宣伝</p>	 <p>対象者</p> <p>イベント参加者</p> <p>実施内容</p> <p>「スポGOMI」イベントに参加 準備体操パート担当</p>	 <p>対象者</p> <p>視聴者</p> <p>実施内容</p> <p>「ひと・まち再発見」に 出演し、スポーツ施設をPR</p>	 <p>対象者</p> <p>体育館利用者 インターネット利用者</p> <p>実施内容</p> <p>OZUスポチラシ配布協力 ホームページにバナー掲載</p>

- ・ 下記イベント実施により、気軽に足を運んでいただける機会を創出し、認知度向上を図りました。

	スポーツフェスティバル	スポーツドッジボール	クリスマスイルミネーション
日程	8月23日(日)	11月22日(日)	11月27日~12月25日
概要	・スポーツ体験(14ブース)	ドッジボールチーム対抗戦	体育館クリスマス装飾
料金	大人 500円 子ども 200円	小学生 2,000円/チーム 中学生以上 3,000円/チーム	—
参加	132名	10チーム参加	—

事業計画書

事業報告書

(2) 利用促進

① 市域全域のスポーツ情報が集約される独自ウェブサイト

- ・ 本施設の独自のウェブサイトを新規開設し、貴市あしゆびプロジェクト・総合型地域スポーツクラブ「OZU スポ」のリンクを掲載し、市域のスポーツ情報を本サイトに集約しました。
- ・ 従事者によるフェイスブックやインスタグラムの SNS による情報提供や共有も図りました。

② 公園イベント実施による新たなコミュニティ形成

- ・ コロナ禍で失われた夏の思い出の場を提供するとともに、施設の新しい活用にチャレンジし、イベントを通して地域交流を促進しました。

《手持ち花火大会》

- ・ 実施場所:古池公園運動場
- ・ 実施日:8月28日(土)
- ・ 実施内容:手持ち花火を持ち寄って花火を楽しむ
- ・ 参加料金:無料
- ・ 参加人数:約130名

《SUP体験会》

- ・ 実施場所:助松公園プール
- ・ 実施日:9月5日(土)・6日(日)
- ・ 実施内容:親子 SUP・SUPヨガ
- ・ 参加料金:親子SUP2,000 円/SUPヨガ 3,000 円
- ・ 参加人数:229 名

③ 空スペースの活用による利用促進

- ・ 体育館の空き部屋を活用し、新たな施設利用にチャレンジしました。

《キッズパーク》

- ・ 実施期間:8月~11月
- ・ 実施内容:遊具を設置し、親子に自由に遊んでいただく
- ・ 参加料金:大人 200 円/子ども 100 円
- ・ 参加人数:大人 372 人/子ども 316 人

④ コロナ対策啓発による利用促進

- ・ 「市民の皆さん一人一人が、感染対策に気を付けながら行動することが、スポーツ文化を守ることに繋がる」という考えを広めることで、スポーツが衰退しないような啓発活動を実施しました。
- ・ 地域団体(計 13 団体)に協賛いただき、横断幕や団扇などの啓発ツールを作成しました。

事業計画書

(2) 教室計画

① 体育室を活用した教室事業

- 幅広い年齢層のニーズに対応し、幅広い参加者層の方々に楽しく参加していただけるよう「誰もが参加できる種目」「子ども向け種目」「会社帰りのサラリーマンや青少年が参加できる種目」「高齢者を対象とした種目」に考慮していきます。

実施時間は、主に午前中が高齢者・主婦層、午後は主婦層・子ども・親子、夜間は一般・サラリーマン・OLという参加者を設定し、実態の利用状況に応じて柔軟に変更していきます。

NO	教室名	対象	曜日	室場	募集人数	参加料	備考
1	ヨガ～初級～	16歳以上	火	第2体育室	30人	700円(都度)	
2	ヨガ～初中級～	16歳以上	火	第2体育室	30人	700円(都度)	
3	ゆったりヨガ	16歳以上	水	第3体育室	30人	700円(都度)	高齢者向け
4	しっかりヨガ	16歳以上	水	第3体育室	30人	700円(都度)	上級者向け
5	ベビーヨガ	保護者と乳児	金	第2体育室	20組	700円(都度)	
6	親子ヨガ	保護者と2歳～小学2年まで	金	第2体育室	20組	700円(都度)	子連れOK
7	かんたんエアロ	16歳以上	火	第3体育室	30人	700円(都度)	
8	慣れたらエアロ	16歳以上	水	第3体育室	30人	700円(都度)	
9	しっかりエアロ	16歳以上	金	第3体育室	30人	700円(都度)	
10	エアロMAX	16歳以上	金	第3体育室	30人	700円(都度)	上級者向け
11	ZUMUBA	16歳以上	火金	第3体育室	30人	700円(都度)	
12	あそび場開放1	保護者と小学生まで	火～日	第2体育室	30人	300円(都度)	空き施設を開放
13	ポップリズムジャンプ～親子編～	保護者と年長まで	金土	ホール	20組	500円(都度)	
14	ポップリズムジャンプ～初級編～	年長以上	金土	ホール	30人	500円(都度)	
15	ポップリズムジャンプ～初中級編～	年長以上	金土	ホール	30人	500円(都度)	
16	ポップリズムジャンプ【体験会】	3歳から	金土	ホール	30人	220円(都度)	親子参加可
17	かんたんピラティス	16歳以上	金	第2体育室	30人	700円(都度)	
18	ピラティス	16歳以上	金	第2体育室	30人	700円(都度)	
19	親子ピラティス	保護者とその子供	金	第2体育室	30人	700円(都度)	子連れOK
20	ボディメンテナンス	16歳以上	水	第3体育室	30人	700円(都度)	
21	パワーラッシュ	16歳以上	火	第3体育室	30人	700円(都度)	
22	全身シェイプ	16歳以上	木	第3体育室	30人	700円(都度)	
23	キックシェイプ	16歳以上	水	第3体育室	30人	700円(都度)	
24	ボクササイズ	16歳以上	木	第3体育室	30人	700円(都度)	
25	釣り教室	年齢制限なし	土	大体育室	20人	700円(都度)	親子参加可
26	テニス教室	小2以上	火水金土	大体育室	40人	700円(都度)	
27	親子テニス教室	保護者とその子供	火水金土	大体育室	20組	700円(都度)	
28	リフレッシュストレッチ	16歳以上	水	第3体育室	40人	700円(都度)	
29	親子で楽しむ運動あそび	2歳半～2歳半から3歳11ヶ月	水土	第2体育室	20組	500円(都度)	
30	子ども運動教室シード	年中～5歳	火	大体育室	40人	4,200円(年間)	
31	子ども運動教室アクア	年長以上	火	大体育室	40人	4,200円(年間)	
32	子ども運動教室サン	新小学1年生	木	大体育室	40人	4,200円(年間)	
33	子ども運動教室フラワー	新小学2～3年生	木	大体育室	40人	4,200円(年間)	
34	Jr機械体操	新小学4～6年生	火金	大体育室	40人	8,400円(年間)	
35	健康体操	18歳以上	木	大体育室	50人	7,800円(年間)	
36	エンジョイストレッチ	16歳以上	火	第2体育室	40人	7,200円(年間)	
37	実年運動		木	大体育室	40人	7,800円(年間)	
38	卓球教室	15歳以上	水	卓球室	30人	7,800円(年間)	
39	グループトレーニング教室	16歳以上	火土	トレーニングジム	5人	500円(都度)ジム利用料別	
40	3歳児運動教室	3歳	木金	大体育室	40人	未定	
41	走り方教室	年長～小学6年生	土日	大体育室	40人	700円(都度)	
42	野球教室	年長～中学3年生	土日	大体育室	40人	700円(都度)	
43	フットサル教室	年長～小学6年生	水金	大体育室	40人	700円(都度)	
44	サップヨガ	16歳以上	土日	助松公園プール	8人	1500円	

事業報告書

(2) 教室実施

① 体育室を活用した教室事業

- ・ 要求水準書に基づき、令和元年度から実施している教室を、教室内容・料金設定を踏襲し実施しました。
- ・ 緊急事態宣言による臨時休館などがあり、計画していた教室の展開が困難な状況でしたが、親子運動遊び教室やヨガ、ZUMBAなど、今までの体育館にはなかった新たな教室を実施しました。

■ 本科教室

	曜日	時間帯	実施時間	スケジュール名	開始時期	実施回数	会費単価	登録参加	単価	都度参加	総参加人数
継続教室	火	15:25~16:20	55	子ども運動クラス（シード）	令和2年4月	20	150	540		0	540
	水	15:25~16:20	55	子ども運動クラス（アクア）	令和2年4月	21	150	399		0	399
	木	15:55~16:50	55	子ども運動クラス（サン）	令和2年4月	21	150	294		0	294
		16:55~17:50	60	子ども運動クラス（フラワー）	令和2年4月	21	150	819		0	819
	火・金	16:30~18:00	90	ジュニア器械体操	令和2年4月	42	150	1232		0	1,232
	火	19:00~20:15	75	エンジョイストレッチ	令和2年4月	14	300	182		0	182
	水	18:30~20:30	120	卓球	令和2年4月	17	300	510		0	510
	木	10:15~12:00	105	健康体操	令和2年4月	20	300	480		0	480
13:30~15:00		90	実年運動	令和2年4月	16	300	592		0	592	
新規教室	火	19:30-20:15	45	MARIKO ZUMBA	令和2年11月	8	700	31	1,000	101	132
		19:30-20:30	60	パーソナルトレーニング	令和3年1月	4	5,000	0	5,000	3	3
	木	9:30-10:30	60	ベーシックヨガ	令和3年3月	3	700	3	1,000	2	5
		10:45-11:45	60	ダイナミックヨガ	令和3年3月	3	700	0	1,000	0	0
	金	9:15-10:00	45	やさしいピラティス	令和2年10月	13	700	57	1,000	22	79
		15:40-16:10	30	ポップリズムジャンプ	令和3年8月	12		0	500	46	46
		16:20-17:05	45	ポップリズムジャンプ	令和3年8月	13		0	500	8	8
		17:15-18:00	45	ポップリズムジャンプ	令和3年8月	13		0	500	13	13
	土	10:00-11:00	60	親子運動あそび	令和2年9月	14	700	32	800	58	90
12:15-13:00		45	YOKO ZUMBA	令和3年3月	3	700	15	1,000	6	21	

■ 体験教室

計 5,445

	曜日	時間帯	実施時間	スケジュール名	開始時期	実施回数	会費単価	登録参加	単価	都度参加	総参加人数
新規体験会	金	10:00~11:30	90	はじめての太極拳	令和2年11月	1		0	500	10	10
		9:30-10:30	60	ととま短期教室（新3歳児）	令和3年3月	1		0	無料	17	17
		11:00-12:00	60	ととま短期教室（新4・5歳児）	令和3年3月	1		0	無料	25	25
		13:00-14:00	60	ととま短期教室（新1年生）	令和3年3月	1		0	無料	11	11
		14:30-15:00	60	ととま短期教室（新2-3年生）	令和3年3月	1		0	無料	18	18
	土	10:00-11:00	60	親子運動あそび（無料）	令和3年3月	1		0	無料	11	11
		11:00-12:00	60	親子運動あそび（無料）	令和3年3月	1		0	無料	14	14

計 106

事業計画書

② 幼児期の運動遊び/子どもの健康と体力向上に向けた取り組み

- ・ 子ども向け教室では、種目別に目標を設定し、スキルの向上を図ります。
- ・ 同時に全ての動きの発達に寄与する7つのコーディネーション能力（状況を目や耳など五感で察知し、それをアタマで判断し、具体的にカラダを動かすといった一連の過程をスムーズに行う能力）を育て、健康増進、集団行動におけるルールの遵守などの内容を強化し、楽しく習得する場とします。

③ 成人(就労・子育て期～中年期)のスポーツの推進による健康づくり

- ・ 運動不足になりがちな子育て期や働き盛り世代も楽しみながら運動・スポーツを継続していただけるスクールを開催します。スクール(例:太極拳・ピラティス・格闘技エクササイズ・ダンス・テニスなど)は、運動だけでなく、目標や仲間づくりにも寄与します。
- ・ 具体的には、就労層の女性を想定した調整系エクササイズを実施します。ゆったりとした動作で運動経験を問わず、また幅広い層にもご参加いただけます。

④ 高齢者スポーツの推進による健康づくりと体力保持

- ・ 動きを始める「きっかけ」づくりのため、体力測定会を実施し、身体の現状把握や運動目的の醸成を促します。
- ・ 介護予防レッスン「いきいきワクワク健康体操」や「認知予防教室(コグニサイズ)」等を展開し、それぞれの運動レベルに合わせた事業展開とします。

(4) 施設利用がしやすい環境の整備

① トレーニング講習会制度の変更の提案

- ・ 現在、初めてトレーニング室を利用するには、定期的実施されるトレーニング講習会を受講することが必須となっています。
- ・ 利用者のタイミングでいつでも気軽にトレーニング室の利用が始められるように、この制度を廃止し、トレーニング室に配置するトレーニング指導研修を受けた従事者が、初めての利用の方やまだトレーニングに慣れていない方の利用を丁寧にサポートします。
- ・ また、トレーニング講習会は更なるトレーニング知識・スキル向上の為の講習会として実施します。

② 助松公園・古池公園・三十合池公園駐車場有料化の提案

- ・ 現在無料駐車場として運営している助松公園・古池公園・三十合池公園の駐車場について、不正駐車を防止し、利用したい方が利用できる環境を整備する為、有料化を提案します。
- ・ 利用料金は、条例で設定予定の上限額を駐車料金として設定します。
- ・ 営業時間は24時間とし、施設の効用を高めるとともに、市域全体の駐車しやすい環境を整備します。

事業報告書

② 幼児期の運動遊び/子どもの健康と体力向上に向けた取り組み

- ・ 継続教室である子ども運動クラスや器械体操クラスに加え、幼児期に必要な多様な動作経験ができ、親子の触れ合いを図る「親子運動あそび」を新たに導入しました。

③ 成人(就労・子育て期～中年期)のスポーツの推進による健康づくり

- ・ 子育て期や働き盛り世代も楽しみながら参加できるラテン系のダンスエクササイズの「ZUMBA」を新たに導入しました。

④ 高齢者スポーツの推進による健康づくりと体力保持

- ・ 継続教室であるエンジョイストレッチや実年運動などに加え、身体の調子を整える「ピラティス」や「ヨガ」を新たに導入しました。

(4) 施設利用がしやすい環境の整備

① トレーニング講習会制度の変更

- ・ 事業計画書どおり、トレーニング講習会制度を廃止し、利用者のタイミングでいつでも気軽にトレーニング室の利用が始められるように、トレーニング指導研修を受けた従事者が、初めての利用の方やまだトレーニングに慣れていない方の利用を丁寧にサポートしてまいりました。
- ・ 初心者向けのトレーニングメニューやトレーニングアイテムを使用したメニュー表を作成し、利用者が一人でもトレーニングできる環境を整備しました。
- ・ 更なるトレーニング知識・スキル向上や自己実現に向け、有資格者によるパーソナルトレーニングサービスを令和3年1月から導入しました。

② 助松公園・古池公園・三十合池公園駐車場有料化

- ・ 事業計画通り、助松公園・古池公園・三十合池公園の駐車場を有料化しました。
- ・ 料金は条例で設定されている上限額の設定としました。
- ・ 営業時間は24時間とし、施設の効用を高めるとともに、市域全体の駐車しやすい環境を整備しました。

事業計画書

4. 施設管理について

- ・ 下表の項目を重点的に点検・保守を行うことで、施設の機能及び性能を常に発揮できる状態を保ちます。

(1) 施設点検

【点検重点項目】

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
壁	ひび割れ、結露、目地シール切れ	屋根・樋	劣化状況、錆、排水状況、漏水
床	浮き、剥がれ、ひび割れ	防水	排水状況、押えコンクリート劣化状況
天井	ひび割れ、破損、変形、漏水	金物類	取付状況、強度、カビ、発錆状況
窓扉	緩み、がたつき音、開閉音、網戸の破損	ひさし	排水状況、変形、腐食、柱の損傷
自動ドア	開閉機構、モーター音	外部床	ひび割れ、浮き、剥離、排水状況
シャッター	開閉機構の状況、変形、塗装劣化	フェンス	取付状況、強度
防火戸・排煙窓	障害物、開閉機構部の作動状況	ネット	ほつれ、破損
階段	ノンスリップ変形、摩擦等確認	エレベーター	作動音、振動、破損
家具備品等	がたつき音、扉開閉音、部材損傷	プール設備	稼働音、破損、変形、

【点検頻度と内容】

点検	内容
① 日常点検 (毎日)	・従事者により、毎日、目視や聴音・触接、高齢者や車いす利用者、子どもの目線にも配慮した点検項目が設定されたきめ細かな『巡回目視点検』を行います。 ・全従事者が常にメモ帳を携帯し、業務従事中に不具合箇所等を発見した際は記録を取り、速やかに総括責任者に報告する予防保全の意識を徹底いたします。
② 巡回点検 (毎月)	・毎月、維持管理巡回点検担当者が敷地内及び建物内外の点検箇所を記載した『巡回チェックシート』に基づく点検を実施し、不具合箇所等の早期発見を図ります。 ・軽微な不具合や汚れ等を発見した場合は、迅速に補修や清掃等を行います。その場での対応が困難な場合は、影響を拡大させない措置を施し、迅速に対策を協議し代替手段の手配を行います。
③ 定期点検 (年2回)	・一級建築士等の専門資格保有者による総合的な『定期点検』を年2回実施します。 ・劣化や不具合箇所等を発見した場合は、デジタルカメラで撮影した上で、修理や部品交換等の要否や今後の対処方法を『定期点検結果報告書』に記載するとともに、修理等が必要と判断された場合には速やかに作業を実施します。
④ 臨時点検 (都度実施)	・暴風雨や台風、地震等の発生直後は、敷地内及び建物内外の点検箇所を記載したチェックシートに基づき、施設全体の『特別点検』を実施し、修理等が必要な箇所のリストアップを行います。

(2) 点検結果対応

- ・ 不測の故障やトラブルなどが発生した場合は、応急的な補修（事後保全）で終わることなく、改めて予防保全の措置を行うことで長期使用を考慮したライフサイクルコスト低減に繋がります。
- ・ 点検の結果、修繕が必要であると判断される場合は、貴市と協議の上、適切に対応します。

(3) 外溝・植栽維持管理業務

- ・ 台風や大雨等が予測される場合、植栽の養生や外溝清掃及び外装点検を実施し、倒木等を防止します。

5. 衛生管理業務

- ・ 施設内の空気・水質・衛生環境を保持するため、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく管理をします。また、適切な測定、検査、清掃を行い、測定結果を踏まえ換気や清掃回数を調整します。

事業報告書

4. 施設管理について

- ・ 下表の項目を重点的に点検・保守を行うことで、施設の機能及び性能を常に発揮できる状態を保つようによりました。

(1) 施設点検

【点検重点項目】

点検項目	点検内容	点検項目	点検内容
壁	ひび割れ、結露、目地シール切れ	屋根・樋	劣化状況、錆、排水状況、漏水
床	浮き、剥がれ、ひび割れ	防水	排水状況、押えコンクリート劣化状況
天井	ひび割れ、破損、変形、漏水	金物類	取付状況、強度、カビ、発錆状況
窓扉	緩み、がたつき音、開閉音、網戸の破損	ひさし	排水状況、変形、腐食、柱の損傷
自動ドア	開閉機構、モーター音	外部床	ひび割れ、浮き、剥離、排水状況
シャッター	開閉機構の状況、変形、塗装劣化	フェンス	取付状況、強度
防火戸・排煙窓	障害物、開閉機構部の作動状況	ネット	ほつれ、破損
階段	ノンスリップ変形、摩擦等確認	エレベーター	作動音、振動、破損
家具備品等	がたつき音、扉開閉音、部材損傷	プール設備	稼働音、破損、変形、

【点検頻度と内容】

点検	実施内容
① 日常点検 (毎日)	・ 従事者により、毎日『巡回目視点検』を実施 ・ 不具合箇所等を発見した際は、速やかに総括責任者に報告し、迅速な対応を実施 ・ 軽微な不具合や汚れ等を発見した場合は、迅速に補修や清掃を実施
② 巡回点検 (毎月)	・ 総合体育館は日常点検で実施 ・ 屋外施設は管理委託業者が日常点検で実施し、修繕が必要箇所は速やかに総括責任者に報告し、迅速な対応を実施
③ 定期点検 (年2回)	・ 屋外施設の自己点検(9月)と建設業者による点検(3月)を実施
④ 臨時点検 (都度実施)	・ 総合体育館トイレ工事の作業時の断線による停電発生時に、機械系統の確認点検を実施(1月)

(2) 点検結果対応

- ・ 修繕が必要な箇所は、サービス低下を招かないように、貴市と協議の上、迅速に対応してまいりました。
(修繕費執行状況:計画 310 万円/実績 316 万円)

(3) 外溝・植栽維持管理業務

- ・ 総合体育館の草刈や剪定を従事者で実施しました(6月)。
- ・ 助松公園プールの除草低木剪定を実施しました。(7月)

5. 衛生管理業務

- ・ 総合体育館の貯水槽清掃を3月に実施し、水質検査結果は『基準値内』でした。
- ・ 汐見公園、中央緑地テニスコートの浄化槽清掃を1月に実施し、浄化槽法に基づく法定検査結果は『適正』でした。

事業計画書

6. コスト削減(エネルギーマネジメント)

- ・ 本施設におけるエネルギー消費のデータの蓄積、解析を行い、同種施設とのデータの比較分析評価を進めます。
- ・ 本施設の快適性を確保しつつ、設備機器の適正な運用改善等を実施することで、エネルギーの低減を図ります。

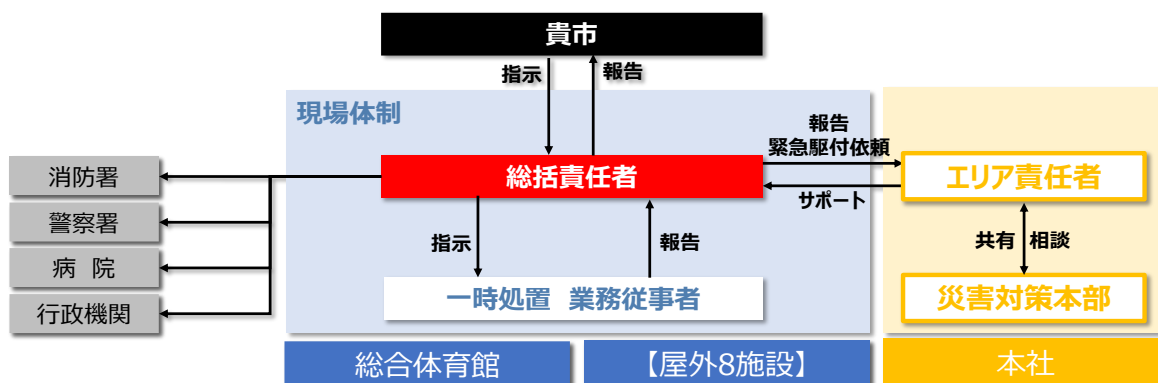
区分	対策名称	検討内容
空調	①冷温水発生機等の出口温度管理	季節に応じた設定温度の緩和を通じ、使用エネルギー量削減
	②空調機の外気導入量の適正管理	外気取引量緩和で外気負荷を軽減し、使用エネルギー量削減
	③中間期(春・秋)の使用制限・温度設定の管理	中間期(春・秋)に空調機を止めて自然風による換気
照明	①照明器具の間仕切り	照度を確認し蛍光灯の間仕切り等を行い、電力量を削減
	②自然光の取入れ	自然光がある日は積極的に自然光を取入れ照明を消灯
その他	①ウォシュレット温水・便座の停止	ウォシュレット温便座を OFF にして電気量の削減
	②専門家(メーカー等)による診断調査	第三者機関の省エネ診断を受け、最新省エネ機器の導入検討

【具体的な取り組み】

7. 安全管理について

(1) 緊急時の体制

- ・ 緊急時には、総括責任者の指示のもと、緊急時体制にて業務従事者による一次対応とともに、私たち本社及び近隣管理施設との連携によるバックアップ体制で二次被害発生を阻止します。



(2) 時間帯別役割の明確化

- ・ 救助・連絡・誘導・沈静の4係を決め、時間帯別の担当を明確にし、行動予定表に記載することで、各担当を「見える化」します。

(3) 緊急時対応訓練と資格取得

- ・ 緊急時にも慌てず迅速かつ的確に行動するため、年2回の消防・避難訓練、心肺蘇生法・AED使用訓練を実施します。また、全従事者に救急救命訓練プログラム修了資格の取得を義務付けます。

6. コスト縮減(エネルギーマネジメント)

- ・ 総合体育館は、新型コロナウイルス感染症対策により、夏・冬問わず換気をしながらの運営となったため、空調使用によるエネルギー消費は昨年度を大きく上回る結果となりました。
(令和2年度総合体育館電気使用量:212,831kwh ※令和元年度159,420kwh)

区分	対策名称	実行内容
空調	①冷温水発生機等の出口温度管理	新型コロナウイルス感染症対策の一環で、十分な換気を行う必要があったため、夏・冬などの時期は換気をしながら空調を利用
	②空調機の外気導入量の適正管理	
	③中間期(春・秋)の使用制限・温度設定の管理	
照明	①照明器具の間仕切り	間仕切りではなく、時間帯別の必要照明を明確にし、電源ON・OFFを実施
	②自然光の取入れ	自然光がある日は積極的に自然光を取入れ照明を消灯
その他	①ウォシュレット温水・便座の停止	ウォシュレット温水・便座の節電設定を実施
	②専門家(メーカー等)による診断調査	体育館電気使用状況を調査し、省エネ効果が見込める室外機洗浄を実施(9月7日)

【具体的な取り組み】

7. 安全管理について

(1) 緊急時の体制

- ・ 事業計画通りの体制を構築し、運営してまいりました。

(2) 時間帯別役割の明確化

- ・ 従事者が常にいるオフィスとジムエリアの役割分担及び管理エリアを明確にし、即時対応できるようにオフィス内、ジム内にマニュアルを設置しました。

(3) 緊急時対応訓練と資格取得

- ・ 普通救命講習会を全従業員が受講しました。
- ・ 年2回の消防・避難訓練、心肺蘇生法・AED使用訓練を実施しました。
1回目(令和2年11月16日):自主訓練として実施
2回目(令和3年3月22日):泉大津消防署協力の元に訓練を実施

8. 地域団体との連携・協働について

(1) 体育協会及び加盟団体との連携

- ・ 泉大津市体育協会及び加盟団体、スポーツ少年団との連携を図ります。
- ・ 体育協会に加盟されている競技団体の教室事業等の展開のサポートや広報支援等を積極的に行い、地域の方々へのスポーツニーズに応えます。

(2) 総合型地域スポーツクラブとの連携と自立サポート

- ・ 私たちは、貴市総合型地域スポーツクラブ「OZUスポ」の活動を積極的に支援していきます。具体的には、教室事業展開において会員メリットを活かした参加者の増加を促します。
- ・ 将来的には総合型地域スポーツクラブが本施設の管理運営に主体的に携わることも視野に入れ、スポーツ施設のマネジメントや管理運営能力の強化を目的とし、クラブマネジャーの実践を目的とした本施設での運営の受け入れやセミナー事業を開催します。

(3) 貴市スポーツ推進委員会との連携・協働

- ・ スポーツ推進委員からの情報や地域のニーズを受けての指導者派遣やスポーツ推進委員に対しての民間ノウハウに基づくコーチング研修や安全研修を行います。

(4) 大阪体育大学との連携

- ・ 学生の育成の場として、本施設運営に参加いただき、スポーツ人材の育成支援を行います。実際の施設運営に携わることで、マネジメントや管理運営能力を育みます。

(5) スポーツボランティア活動の啓発と推進

- ・ スポーツに多角的に触れる機会を提供することや各種スポーツイベント等の円滑な運営を図るため、広く市民やスポーツ関係団体等と連携し、スポーツイベントボランティアの社会的意義や目的の啓発と育成に努め、将来の各種イベント等の運営に携われる人材の体制を整えます。

(6) 学校・地域のスポーツ少年団の支援

- ・ 各学校や地域にて活動されているスポーツ少年団や小学生スポーツ団体を応援し、団体活動や加入方法等の広報活動を支援します。また、指導者参加可能な心肺蘇生法・AED使用研修会の等各種研修会を開催し、安全なスポーツ活動を支援します。

8. 地域団体との連携・協働について

(1) 体育協会及び加盟団体との連携

- ・ 体育館のインフォメーションボードに各団体のポスター掲示やチラシを設置し、広報支援を実施しました。
- ・ 市民体育祭でのオリンピック・パラリンピックイベントを実施する予定で進めていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、市民体育祭自体が中止となりました。
- ・ 大会申込対応などの受付支援を実施しました。

(2) 総合型地域スポーツクラブ「OZUSポ」との連携と自立サポート

- ・ スポーツフェスティバル(8月23日)のスポーツブース出店に協力いただきました。
- ・ 太極拳連携イベント(11月~5回実施予定)を実施しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、1回の実施となりました。
- ・ 毎月実施される定例会に参加し、これまでの経験からクラブ運営のアドバイスを実施しました。
- ・ 教室事業の連携事業案を提案しましたが、課題があるため、引き続きの検討となりました。

(3) 貴市スポーツ推進委員会との連携・協働

- ・ 「ライフ チャレンジザウオーク」などスポーツ推進協議会主催イベントへの協力体制をとりましたが、イベントは新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりました。

(4) 大阪体育大学との連携

- ・ 地域スポーツ活性化についての情報交換や大阪体育大学が関わるシンポジウムの運営支援を実施しました。

(5) スポーツボランティア活動の啓発と推進

- ・ キッズパーク運営のボランティア募集を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、キッズパークやその他イベント自体の実施が困難な状況だったため、実施を見送りました。

(6) 学校・地域のスポーツ少年団の支援

- ・ 体育館のインフォメーションボードに団員募集ポスターを掲示するなど、広報支援を実施しました。
- ・ 心肺蘇生法・AED使用研修会は、新型コロナウイルスの感染拡大により、集団研修が困難な状況だったため、実施を見送りました。

事業計画書

9. モニタリングについて

- ・ 私たちは、事業計画の履行の確認や事業計画に対する運営能力の有無、実施体制、及び改善策を図り、業務水準を高いレベルで維持することで、貴市の行政財産を有効的に活用し、全ての利害関係者にご満足いただける運営を行うためのモニタリングを行います。

分類	名称	役割		提出期限・頻度等	
		指定管理者	貴市		
事業計画 各種報告	事業計画書	作成	確認・承認	前年度の3月15日まで	
	日報・苦情・要望等	作成	必要時確認	随時	
	月報	作成・報告	確認・指示	翌月10日	
	定例会議	両者で協議		翌月2週目目処	
	四半期報告	作成・報告	確認・指示	7,10,1,4月の末日まで	
	年度報告書	作成・報告	確認・指示	前年度	
	実施調査・ヒアリング	受け入れ	確認	随時	
自己 (セルフ)	定例会議	確認協議	確認	月1回	
	全体会議(委託業者含)	確認協議	確認	年4回	
	本社モニタリング	確認協議	必要時確認	年1回	
第三者	外部評価	作成・報告	確認	年1回	
市民	アンケート	施設利用者	作成・報告	確認	年2回
		各教室受講者	作成・報告	確認	講座毎
		主催・自主事業参加者	作成・報告	確認	講座毎
	ご意見箱・infoメール	作成・報告	確認・協議	随時	
	利用者懇親会・市民モニター	作成・報告	確認・協議	年1回	

10. その他

■コロナ禍や不測の事態に対して

- ・ コロナウィルス感染拡大の影響による各事業の変更及び推進に関しては、随時市と協議の上決定して参ります。

事業報告書

9. モニタリングについて

・ 下記内容を実施しました。

分類	名称	実施内容	
事業計画 各種報告	事業計画書	令和2年3月15日に提出	
	日報・苦情・要望等	苦情・要望は随時共有	
	月報	毎月定例会議時に提出	
	定例会議	毎月第三木曜日に実施	
	四半期報告	定例会議での月次報告として実施	
	年度報告書	令和3年5月31日提出	
	実施調査・ヒアリング	随時受け入れ	
自己 (セルフ)	定例会議	毎月第3木曜日に実施	
	全体会議(委託業者含)	適宜実施	
	本社モニタリング	4半期毎に実施	
第三者	外部評価	新型コロナウイルスの感染拡大により、外部業者調整が困難なため、本社モニタリングとして実施	
市民	アンケート	施設利用者	ご意見箱設置による意見収集として実施
		各教室受講者	参加者ヒアリングによる意見収集を実施
		主催・自主事業参加者	イベントアンケートを実施
	ご意見箱・infoメール	ご意見箱設置による意見収集を実施	
	利用者懇親会・市民モニター	利用者懇談会は新型コロナウイルスの感染拡大により中止とし、市民モニターは4名による覆面調査を実施	

10. その他

■新型コロナウイルス感染症対策

・ 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて、下記対策を実施しました。

《主な対策内容:利用者向け》

- ①入館時のマスク着用・体温測定・消毒
- ②利用者の体調チェック(同意書記入)
- ③感染症対策啓発POP掲示(マスク着用・消毒・会話を控えるなど)
- ④ソーシャルディスタンスが守られるように目印設置(イス・ロッカー・第3体育室)
- ④トレーニングジムのランニング・バイクマシン間に飛沫防止パーテーション設置
- ⑤卓球室の卓球台間引き間隔を確保(10台⇒6台)
- ⑥利用器具消毒用の消毒液・ペーパータオル設置

《主な対策:従業員向け》

- ①出勤時のマスク着用・体温測定・消毒
- ②体調不良者、濃厚接触者、陽性者などの症状別の対応(出勤停止、自宅待機など)

事業報告書

11. 令和2年度収支報告書

(単位：千円/税込)

【収入】

スポーツ青少年課所管施設（注1）

費目	収支計画	実績	計画差異	備考
指定管理料	33,000	33,000	0	「支出計」と「使用料及び諸収入」の差額
使用料及び諸収入	52,310	22,107	-30,203	-
内訳				
体育館使用料	22,000	10,519	-11,481	個人利用料：5,271千円/団体利用料：5,247千円
テニスコート使用料	620	636	16	
駐車場使用料	10,850	5,243	-5,607	
総合体育館スポーツ教室受講料	15,480	1,857	-13,623	
コインロッカー使用料	20	26	6	
自動販売機売上手数料	40	568	528	売上1,695千円
電子複写機使用料	30	3	-27	
汐見公園多目的広場利用料金	130	229	99	時間外対応利用料含む（6千円）
なぎさテニスコート利用料金	730	748	18	
中央緑地利用料	1,510	1,760	250	
イベント事業収入	900	518	-382	手持ち花火大会・スポーツフェスタ・SUP・ドッジボール大会など
スポーツ青少年課所管施設 小計【支出】（ア）と一致	85,310	55,107	-30,203	

都市づくり政策課所管施設（注2）

費目	収支計画	実績	計画差異	備考
指定管理料	17,000	17,000	0	「支出計」と「使用料及び諸収入」の差額
使用料及び諸収入	20,770	17,246	-3,524	-
内訳				
助松公園野球場使用料	1,830	3,460	1,630	
古池公園運動場使用料	790	1,088	298	
三十合池公園運動場使用料	460	464	4	
助松プール使用料	2,770	2,282	-488	大人利用料：2,080千円/子ども利用料：690千円
助松プール売店使用料	100	100	0	
助松公園駐車場使用料	6,060	5,546	-514	
古池公園駐車場使用料	4,560	3,183	-1,377	
三十合池公園駐車場使用料	4,200	1,123	-3,077	
都市づくり政策課所管施設 小計【支出】（イ）と一致	37,770	34,246	-3,524	
合計（ア）+（イ）	123,080	89,353	-33,727	

【支出】

費目	収支計画	実績	計画差異	備考
スポーツ青少年課所管施設				
体育振興事業				
講師謝礼	13,580	1,791	11,789	
消耗品費	50	0	50	体育館運営事業消耗品に集約
燃料費	30	57	-27	
スポーツ教室事業委託料	650	0	650	講師謝礼に集約
電子複写機借上料	100	236	-136	
販促費	2,000	2,603	-603	WEB制作運営・チラシ、看板制作・イベント
助松テニスコート管理運営事業				
消耗品費	20	18	2	
テニスコート管理委託料	480	480	0	浜助松自治会に委託
清掃業務委託料	80	80	0	シルバー人材センターに委託
還付金	0	9	-9	
なぎさテニスコート管理委託料				
消耗品費	0	0	0	汐見公園消耗品費に集約
光熱水費	40	4	36	
修繕料	0	0	0	修繕費（スポーツ青少年課所管分）に集約
テニスコート管理委託料	890	877	13	シルバー人材センターに委託
清掃業務委託料	100	105	-5	
ごみ収集委託料	20	18	2	
除草作業委託料	150	171	-21	
還付金	0	3	-3	

事業報告書

中央緑地管理委託料				
消耗品費	80	63	17	
燃料費	30	21	9	
印刷製本費	0	0	0	-
光熱水費	260	233	27	電気使用料：208千円／水道使用料：25千円
修繕料	0	0	0	修繕費（スポーツ青少年課所管分）に集約
通信運搬費	40	38	2	
火災保険料	10	0	10	泉大津市契約
浄化槽定期検査手数料	10	7	3	
中央緑地管理委託料	2,150	2,161	-11	シルバー人材センター委託
管理事務所警備委託料	190	158	32	
浄化槽管理委託料	90	56	34	
還付金	0	37	-37	-
備品費	150	297	-147	ゴミ箱撤去
汐見公園管理委託料				
消耗品費	70	87	-17	
修繕料	0	0	0	修繕費（スポーツ青少年課所管分）に集約
通信運搬費	40	36	4	
浄化槽定期検査手数料	10	7	3	
多目的広場管理委託料	2,950	3,058	-108	シルバー人材センター委託
浄化槽管理委託料	90	56	34	
ゴミ収集委託料	50	40	10	
還付金	0	0	0	-
費目	金額	金額		備考
体育館運営事業				
人件費	28,420	33,964	-5,544	社員2名／アルバイト4月：16名・10月：20名
消耗品費	310	1,753	-1,443	
トレーニング機器更新費	4,000	3,405	595	マシンリース29台
印刷製本費	30	0	30	販促費に集約
傷害保険料	140	133	7	
スポーツ施設使用料口座振替業務委託料	170	133	37	
スポーツ施設予約システム使用料	2,600	2,640	-40	
つり銭貸付金	0	198	-198	-
還付金	0	225	-225	-
備品費	150	4,522	-4,372	マシンモニター・人工芝・ジムマット・マシン搬出入・駐車場機器撤去等
体育館維持管理事業				
光熱水費	4,990	5,290	-300	電気使用料：5,003千円／水道使用料：287千円
通信運搬費	240	399	-159	
簡易専用水道定期検査委託料	20	18	2	
粗大ゴミ収集手数料	230	227	3	
貯水槽水質検査手数料	20	52	-32	貯水槽清掃委託料含む
機器保守委託料	720	0	720	該当なし
駐車場管理委託料		3,540	-3,540	タイムズ24株式会社に委託
清掃業務委託料	4,070	4,321	-251	シルバー人材センターに委託/10月から当社スタッフで実施
警備業務委託料	110	0	110	泉大津市契約（令和3年7月から当社契約に切り替え）
ゴミ収集委託料	60	52	8	
剪定業務委託料	300	31	269	当社スタッフで実施
自動ドア保守点検委託料	50	19	31	定期点検（年2回実施）
エレベータ保守点検委託料	480	46	434	定期点検（年4回実施）・年次点検
建築設備・防火設備定期検査委託料	300	261	39	年1回検査
消防設備保守点検委託	260	264	-4	年2回点検
自家用工作物保安管理業務委託料	270	301	-31	定期点検（年5回実施）・年次点検
貯水槽清掃委託料	40	0	40	貯水槽水質検査手数料に集約
体育器具保守点検委託料	150	104	46	年1回点検
機器借上料	70	0	70	該当なし
衛生器具借上料	290	305	-15	
NHK受信料	20	19	1	
共通				
屋外施設点検業務	0	176	-176	
修繕費（スポーツ青少年課所管分）	1,000	1,147	-147	
本部管理費	8,600	8,172	428	システム保守、研修支援、マネジメント支援、減価償却等
公租公課	2,790	684	2,106	収入印紙・法人市民税・消費税
(ア) スポーツ青少年課所管分小計	85,310	85,208	102	

事業報告書

費目	金額	金額	金額	備考
都市づくり政策課所管施設				
公園維持管理事業（助松公園）				
消耗品費	140	132	8	
水道料金	180	198	-18	
電気料金	400	1,192	-792	
グラント管理運営委託費	1,050	939	111	シルバー人材センターに委託
除草作業委託費	180	214	-34	当社スタッフで実施
運営に関する委託費（17時以降）	200	242	-42	浜助松自治会に委託
駐車場施設管理委託費	480	0	480	有料化に伴い該当なし
自家用電気工作物保安管理業務委託費	160	142	18	定期点検（年6回実施）・年次点検
有料駐車場設備管理費	4,500	4,526	-26	タイムズ24株式会社に委託
還付金	0	779	-779	-
公園維持管理事業（古池公園）				
消耗品費	130	87	43	
水道料金	30	21	9	
グラント管理運営委託費	1,050	939	111	シルバー人材センターに委託
除草作業委託費	180	214	-34	当社スタッフで実施
有料駐車場設備管理費	4,200	3,063	1,137	タイムズ24株式会社に委託
還付金	0	38	-38	-
公園維持管理事業（三十合池公園）				
消耗品費	20	81	-61	
水道料金	60	23	37	
グラント管理運営委託費	1,050	939	111	シルバー人材センターに委託
除草作業委託費	120	214	-94	当社スタッフで実施
有料駐車場設備管理費	3,900	1,063	2,837	タイムズ24株式会社に委託
還付金	0	5	-5	-
プール維持管理事業				
消耗品費	240	389	-149	
印刷製本費	30	36	-6	
光熱水費	4,820	4,339	481	電気使用料：789千円／水道使用料：3,610千円
通信運搬費	40	35	5	
浄化槽定期検査手数料	20	19	1	
水質検査手数料	70	72	-2	
清掃業務委託料	500	506	-6	
警備業務委託料	40	0	40	該当なし
ゴミ収集委託料	10	28	-18	
浄化槽維持管理委託料	60	8	52	
自家用工作物保安管理業務委託	110	106	4	定期点検（年5回実施）・年次点検
浄化槽清掃委託料	110	94	16	
プール管理業務委託料	7,320	9,218	-1,898	アロー警備保障に委託
プール浄化装置保守点検委託料	180	193	-13	
器具購入費	350	935	-585	更衣室床更新、残留塩素測定器等
除草作業・樹木管理委託料	360	275	85	
共通				
屋外施設点検業務	0	176	-176	
修繕費（都市づくり政策課所管分）	2,100	2,018	82	
本部管理費	3,380	3,425	-45	システム保守、研修支援、マネジメント支援、減価償却等
（イ）都市づくり政策課所管分小計	37,770	36,923	847	
合計（ア）+（イ）	123,080	122,130	950	
収支差	0	-32,777	-32,777	

（注1）スポーツ青少年課所管施設
 総合体育館、助松公園テニスコート、なぎさテニスコート、汐見公園多目的広場、中央緑地公園
 （注2）都市づくり政策課所管施設
 古池公園運動場、三十合池公園運動場、助松公園野球場、助松公園プール